

集会案内

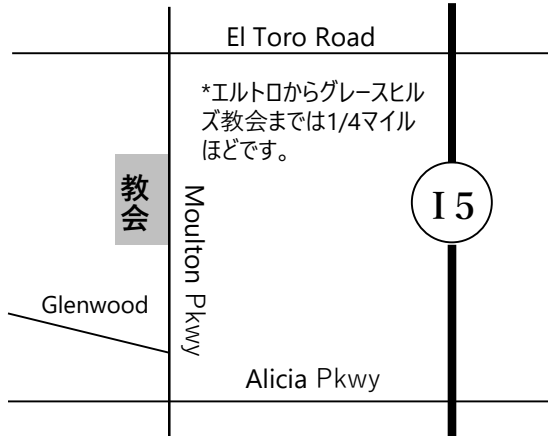
毎日曜日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月 1 回： 家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
1 0 : 3 0 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第 1 バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 1 2 年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456
Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502
Eメール：mt.moriya77@gmail.com

Rev. Tsukasa Sugimura

◎石川 ■ 「子供の叫び」

今回のものは僕が先年、井土ヶ谷教会の工藤良一牧師宅を訪問した時に、彼が「心のごはん」という聖書日課に書いたものの引用である。彼は東京聖書学院の一年先輩であり、故郷が同じ津軽なので、二人でお国言葉で話している、周りがゲラゲラ笑うような迫害の中を通りながら（心の中では、おらだちはこれでゆく、などど自負しながら）、学院での修養を大いに楽しんだものである。

九月二十七日（木）歴代誌一〇章15節「王は民の願いを聞き入れなかった以前、友人の杉村宰牧師（ロサンゼルス）が一泊して行かれました。ちょうど牧師館に来た時、3人の娘たちは一つのテーブルで勉強していました。子供部屋も各自の机もありませんから、子供たちはキッチンのテーブルで勉強していたのです。夜、先生は私ども夫婦に子供の叫びを聞かせてくれました。「親は献身しているから我慢できるかもしれないが、子供は泣いているよ」と。神様は一番いい時に、わが家に先生を送って下さいました。それも子供の叫びを聞かせるために。信徒や求道者や教会のために熱心であっても、自分の子供の痛みを聞いていなかったことを反省しました。子供が「家が狭い」「友達の家には子供部屋があった」とサインを出しても気がつかないふりをしていました。教会員が優先で、子供がおろそかになりがちでした。その後、牧師館の隣に8畳のプレハブを建てました（裏庭に）。8畳のプレハブを3等分しました。自分の城ができたことで、どんなに子供たちは喜んでおりました。ある子は友達を連れて来て自分の部屋（2畳）を見せていました。心の耳を貸すことがどんなに大切なことを学びました。子供の叫びを傾聴できる親になりたいです。

とかく私たちは自分より他者を優先しやうい。後輩のため自宅を解放して妻に食事を作らせ、子供は外に追いやられる。かつてのわが家がそうだった。現代の教会にもそれがある。日曜学校の時、他に場所がないため、牧師の子が自分の部屋から追い出され、机の中が荒らされ、他に場所がないため、鉛筆がごちゃごちゃにされるとい悲劇が起きる。本来は教会が配慮しないといけないことなのだ

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。